


【件名】	路面補修工事(5北北の11)	【事務所名】	北多摩北部建設事務所	
【工事場所】	昭島市もくせいの杜一丁目地内から同市もくせいの杜三丁目地内まで	【受注者名】	ピュアロード株式会社	
【工期】	令和5年10月2日から令和6年2月22日まで	【主たる技術者名】	伊藤 賀一	

【工事概要】

工事延長 L=333.53m 車道幅員W=7.5m

切削オーバーレイ工(ICT) 196m²
 道路打換工 2,414m²
 歩道舗装工 207m²
 薄層カラー舗装工 435m²

【表彰理由】(※発注者側評価)

遠隔現場を活用し、監督員に対して、施工状況から変更事由までの報告等がリアルタイムかつ的確になされた。ICT切削オーバーレイ工は、TS式MCによる路面切削後に即日二層を舗設するタイトなタイムサイクルであったが、作業班を増員配置して円滑に作業を進め、定められた時間を厳守した。

また、本所主催のICT活用工事(舗装修繕工)に関する研修会に協力し、本現場でICT路面切削工の仕組みから出来形管理まで丁寧に解説した。施工中の事例を施工会社等に共有したことはICT活用工事の普及促進に向けた積極的な取組であった。



施工前



施工後

【受注者の声】

- ◇ 苦労した点
 今回行ったICT機械施工は、切削から表基層までの一連の出来形管理のため、舗設面をTLS測量を行うタイトなスケジュールの中、さらに同日にICT見学会と中間確認等を支障なく進めるため、綿密な準備を行い無事施工を行うことができました。
- ◇ 特に工夫した点
 現場内に昭島消防署や昭和記念公園駐車場入り口があることもあり、道路打換工に切削工法を提案し、区割りを最小限にして、横断継ぎ目の減少と作業日数短縮に努め、年内に区画線工まで完了させ、安全な状態で年末年始を迎えられました。
- ◇ 現場で得られたやりがいや達成感
 今回ICT施工の表基層までの管理を提案し、また北北建でのICT説明会や現場見学会などを行うことが、私にとって初めてのことであり、良い経験となり完了した後に充実感を得られました。
- ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと
 新しい試みや新技術を習得して現場に取り入れて、生産性向上やひいては地球環境問題に貢献できる技術者を目指してほしい。



ICT機械施工での見学会(※写真の説明コメント)